

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止

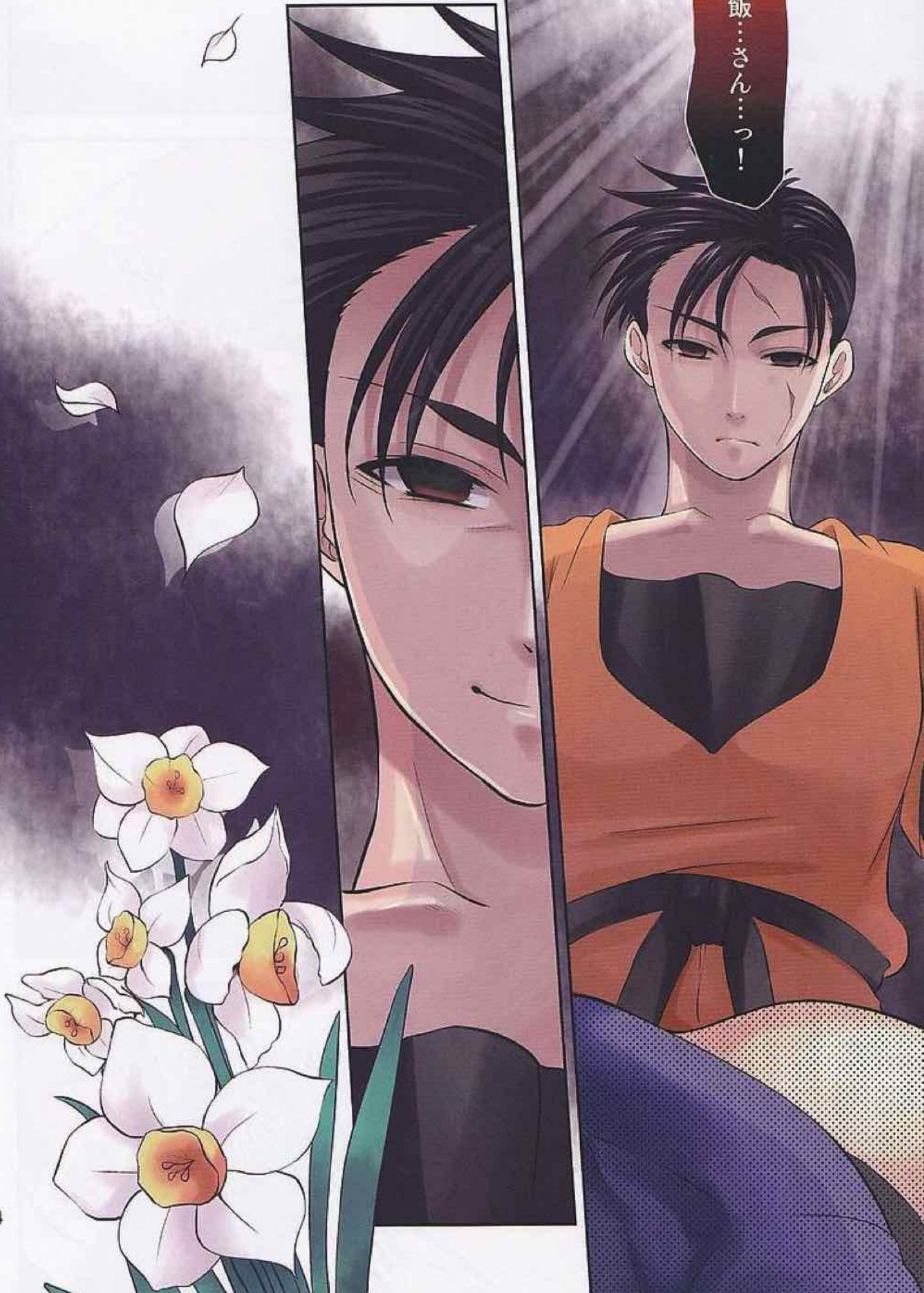
そして僕は

其の水仙に魅入られた。





悟飯…さん…っ！



そして僕は  
其の水仙に魅入られた。



この街もやつと  
再建してきて  
皆穏やかに暮らしていた  
というのに……



魔人フウめ……!



嘆いている暇は  
ないぞ  
トランクス



ど...どうしてこちらに...っ

悟飯さんは確か東の街を担当されてたはずでは...?

ああ

北マサキよ?

あせ

あせ

こっちに来たんだ

あっちの世界の父さんとベジータさんが敵相手に派手に戦ってたさ

加勢しようとしたら「邪魔だからどっかいけ」と言われてしまったね

父さん...

そ...そうだったんですか...



父さんたちはやっぱ強いよな

界王神様に究極の力を与えていただいたけど...とても俺じゃあ太刀打ちできないよ

そんな... 悟飯さんは十分お強いですよ!



...まあ 本当は





俺もついさっき  
戦闘人形と  
戦ってきたんだけど  
ちよっとやばかったん  
だよな...

え!?

はは

せっかくほき返った  
はっかんのこに  
まいたよ



そうですねか...  
そんなものが...

...



破壊しつくした  
街には出現しない  
らしいんだが

なんせ姿形が  
俺たちそのものだろう?

君が間違えて  
近づかないか  
心配だね



だ...大丈夫だったん  
ですか悟飯さん!!

オオ

ワハハ!?



大丈夫じゃなかったら  
ここには来ていないだろう?

なに...

フッ



それが狙いだろって

正直戦い  
づらいよ

姿形がまんま  
仲間だろ？

しかしパビディは  
厄介なものを作って  
くれたよな



…僕も悟飯さんの  
姿をした敵とは  
とても戦えそうに  
ないです

そうですね…



……俺も

君の姿をした敵とは  
戦いたくないな



悟飯さん…

なにせ君は

俺の大切な  
弟子だからな



あ……

——  
そうだ……  
そうだった……



悟飯さんにとって僕は妹のような存在であり



武術を教えた弟子なんだ

そこに恋愛感情なんて……………

僕がどんなに悟飯さんを想おうとも

悟飯さんの中での僕は小さいまま……



……ねえ悟飯さん





あなたが亡くなったあの日から

もう十数年  
たっているんですよ

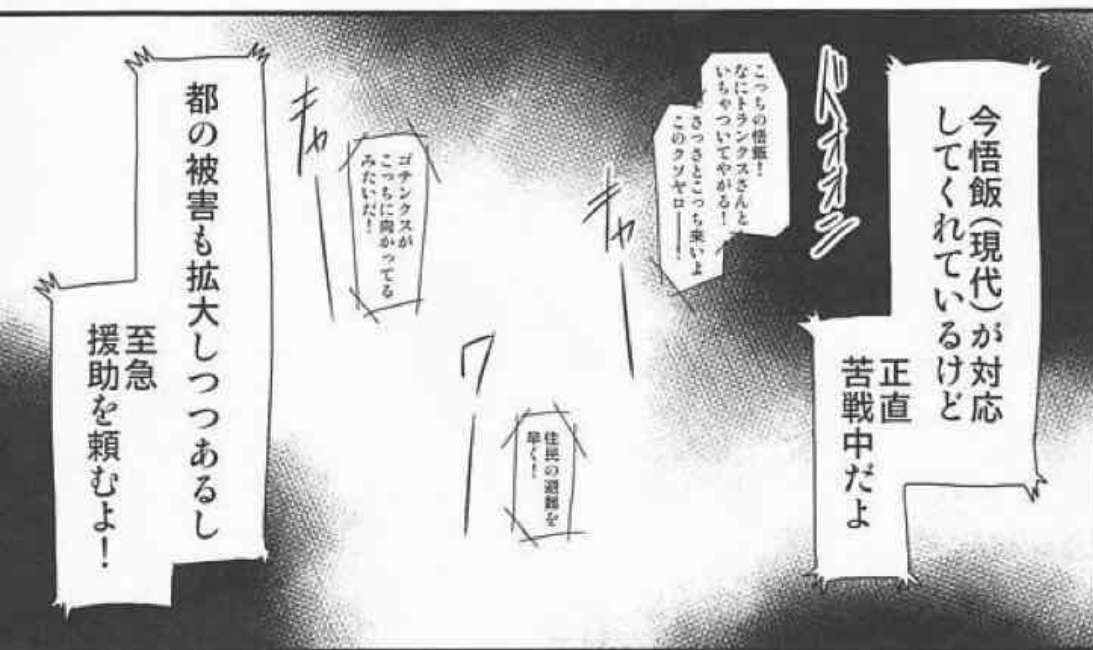


……ねえ……  
悟飯さん……



私……

おんな  
大人になったんですよ……



待つんだ  
トランクス!

君はここに残って  
引き続き生存者の  
捜索を行ってくれ

西の都には  
俺が行く

そんな  
僕も!

だめだ

悟飯君が苦戦する  
程度の戦闘人形と  
わかっていて以上  
君を連れていく  
わけにはいかない

わかるだろ?

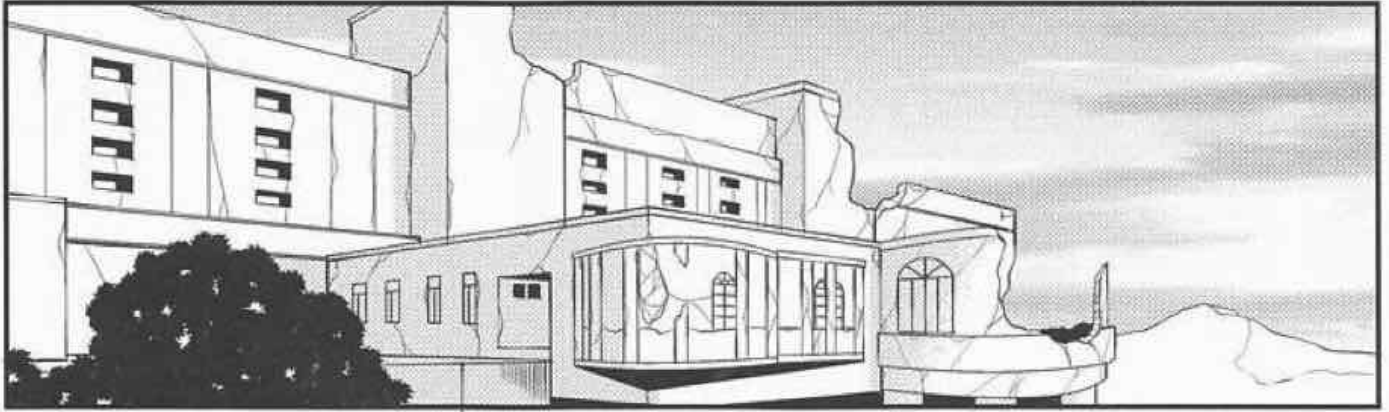
君には君の  
役割がある

君は貴重な  
戦力なんだ

みすみす  
失うわけには  
いかないんだ

.....









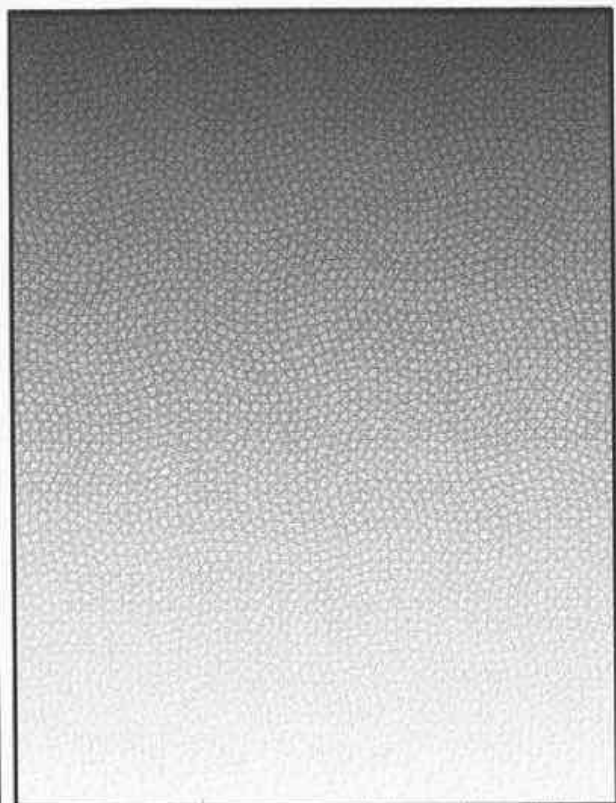
やはり生存者はいないのかな……



この街からは  
人の気が全く感じられない……



あれ？



いないなあ……



俺たちそつくりな  
戦闘人形が…

悟飯…さん…？



戦闘人形!!?



は…速すぎて  
避けられなかった…!!



強さ…の  
振り解いた  
びくともして

おまの…

このままじゃ殺される…!!



オマエダ...





一体何が  
起こっているの…?

なに……

どうして僕  
戦闘人形に  
キスされてるの?

なんで破壊された  
都市には  
いないはずの  
戦闘人形がいるの?



やっ…!!  
な…に!?

んんっ

「ミツケタ」ってどういうこと…?



オマエヲズツト  
探シテイタ…

…オマエダ…



気づいたんだ  
俺の破壊対象フツは  
物ではないという  
ことをな

俺ハ他ノ奴ラト違ッテ  
破壊の限りを尽くしても  
満足しなかつた

な...に...

ふっ！



俺の中でずっと  
お前をめちやくちやに  
破壊しつくしたいと  
疼いていた!!

お前だ!

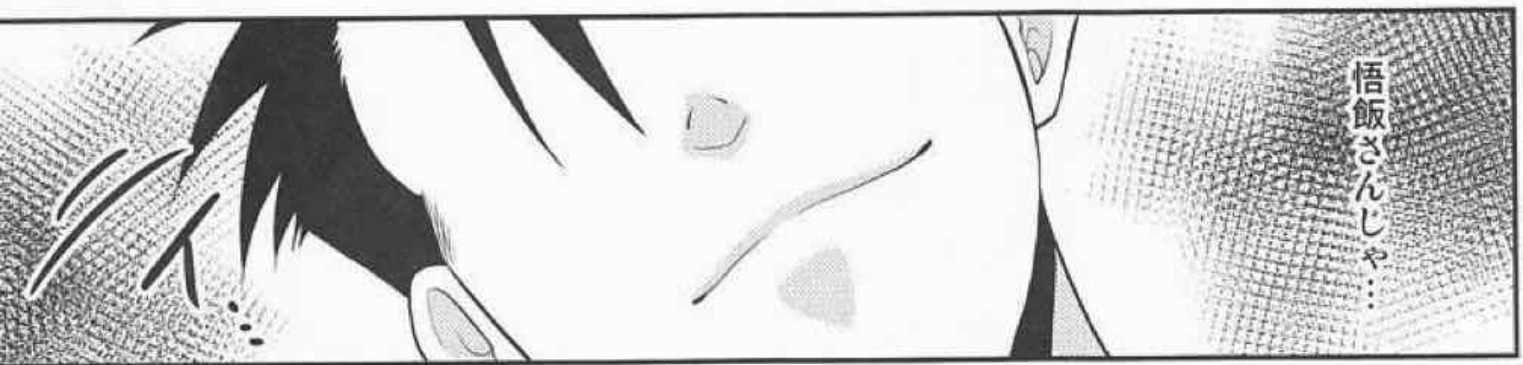
こんな風にな!!















こんなことって……

……ここをこんなにも濡らして……  
悪い子だな  
トランクスは

や……



これできちんと栓をしておかないとなあ？



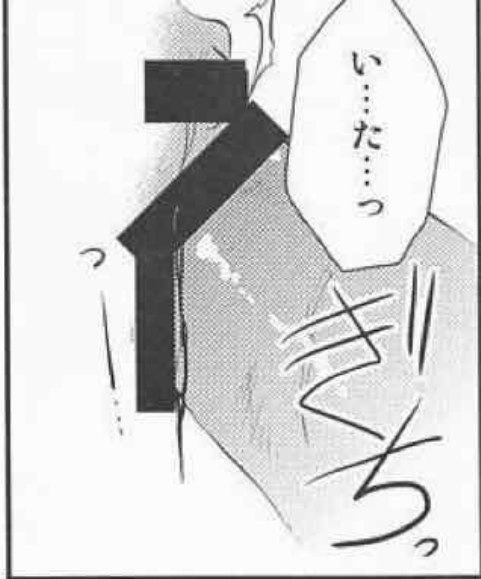
悟飯さんが……っ



ああ……  
ああ……っ  
わ……

ブルブル  
だめ……  
初めては……

や……





ふん!  
しつかり  
感じてくるくせに  
何を言うか

あっ  
おっ

おっ

おっ

おっ

あっ

おっ

あっ



やいやっ!  
やめ...っ

きゃうっ

きゃん

あっ

こっちはそうは  
言っていない  
様だが?

あっ

あっ



突かれるたびに...

頭...真っ白に...っ

あっ

あっ

おっ



嫌なのに...  
嫌なはずなのに...っ!

あっ  
あっ  
あっ

あっ

あっ

あっ



完全に抵抗を  
やめたのか  
トランクス？

あっ  
あっ  
あっ

クワッ



抵抗できない……っ！



気持ち……い……いっ！

あっ  
はっ



ナカ  
腔内だけは……

ナカ  
腔内はっ

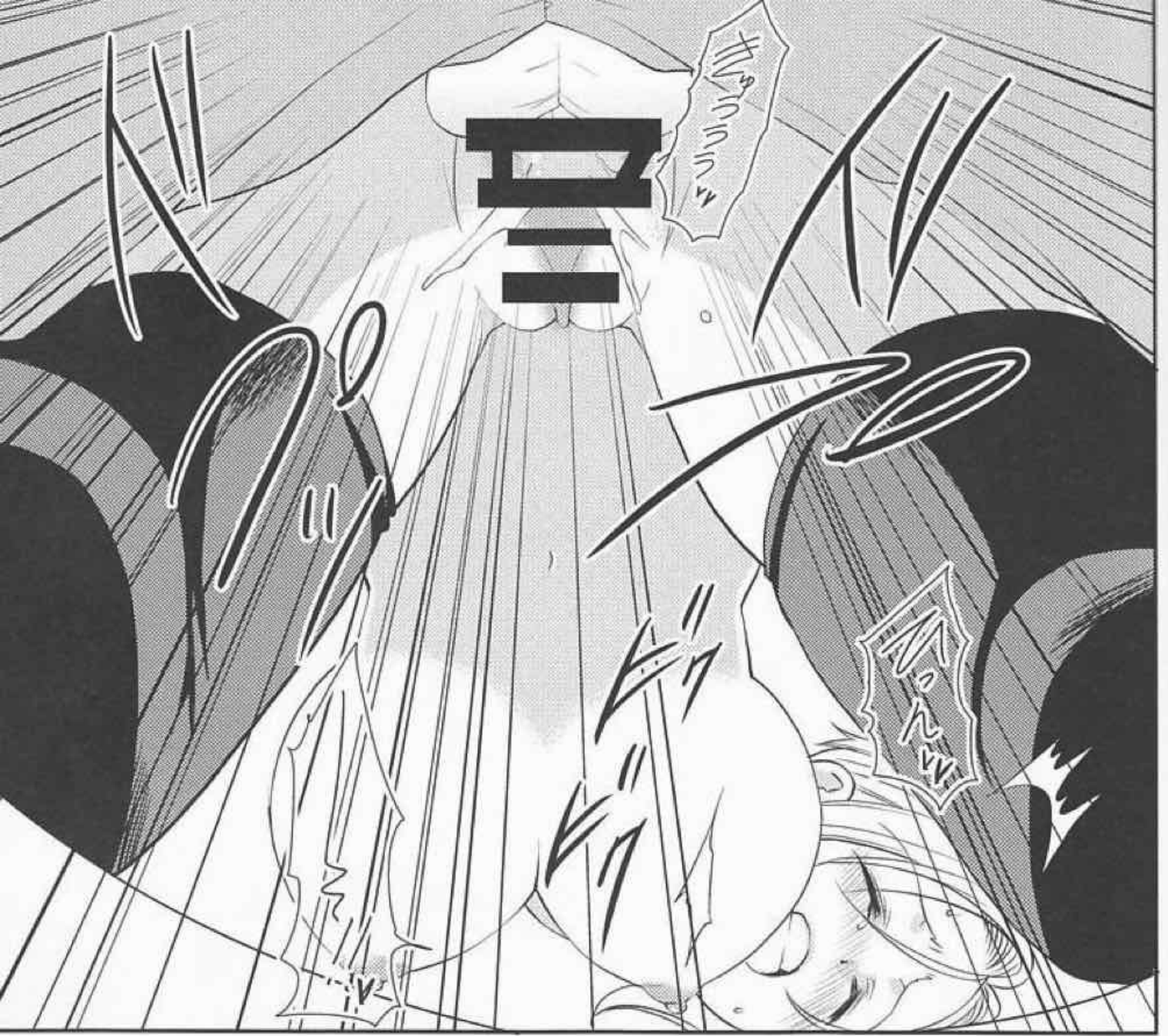
あっ  
あっ



やっため……！

くっ  
そろそろ出すぞ





アッ...

君は大切な  
弟子だからな

所詮……



ワケアヘン……



ほぁ、

ふい……

所詮  
報われない恋なら……



もつと……  
もつとコレをください……

悟飯さん

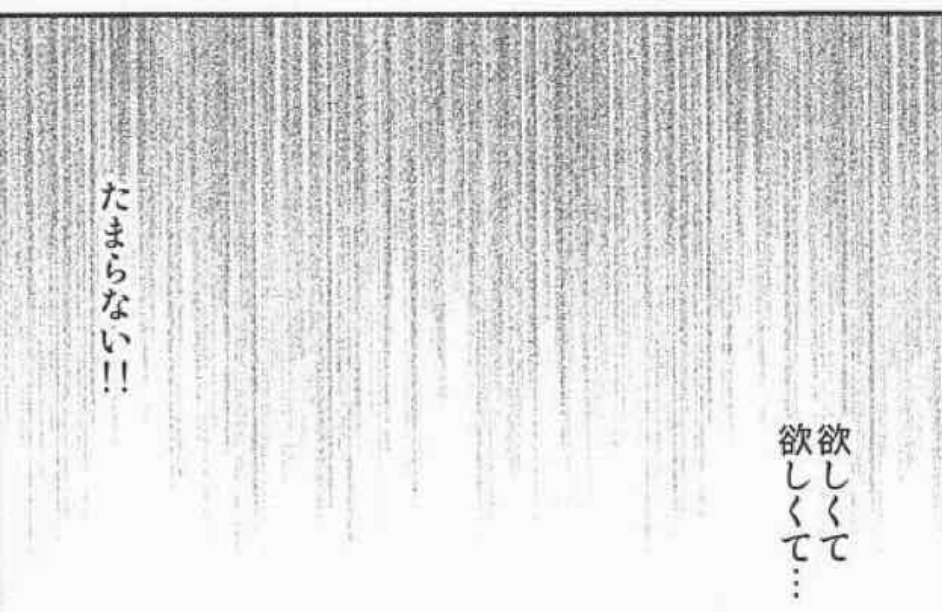


もう壊れたのか  
トランクス



悟飯さんっ  
悟飯さん……っ！

意外と  
呆気なかったなあ



たまらない!!

欲しくて  
欲しくて…



あなたのことが



全身で悟飯さんを感じる...



悟飯さんで満たされていく.....!



そんなにかっつかなくても俺はもう君から離れていったりしないよ

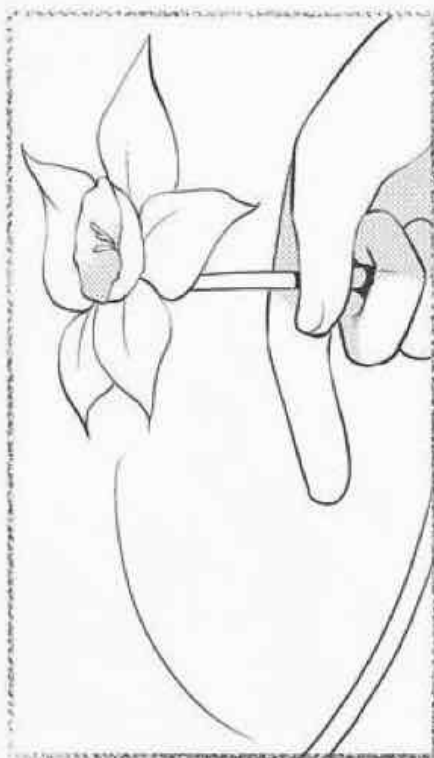


愛してるよ

トランクス



僕は……







っあゝ







その水仙を手に入れた……



水仙の花言葉が「偽りの愛」だったので  
そういった意味合いで使ってみました。

真武2ベースだってわかりやすく描こうと  
したのですが、わかりずらかったらすみません。

お手に取ってくださりありがとうございました。

【そして僕は其の水仙に魅入られた】

20131229

BlueCrest/蒼野アキラ  
akiraaono@live.jp  
Pixiv:128036

印刷: 栄光(株)様

